学びゆく・進みゆく・きずきゆっ

深谷市立深谷中学校

平成26年8月1日 第6号

生徒や保護者、地域社会との 信頼関係を築き上げるために

保護者及び地域の方々の御支援と御協力を賜り、 72日間に渡る第1学期を大過なく終えることができ ました。誠にありがとうございました。

平成26年7月18日(金)、1学期の終業式の中 で、1年生の「中野結香」さん、2年生の「市川玲 捺」さん、3年生の「髙木 凌」くんが、各学年の代 表として、一学期を振り返るとともに、今後の課題 についても力強く述べてくれました。

学年代表の言葉「1学期を振り返って」

その一部を紹介します。

故郷に誇りを持ち、輝かしい未来に向かって、躍動し続ける生徒

中野結香さん 1年1組



私の学級は、今の時期の暑さに対抗できるほど元気です。また、男女の仲が良い所や何時 でも挨拶が出来る所、物事に積極的な所も私の学級の良い所です。2学期は、授業中の私語 の削減を目標とし、より良い1年1組を作っていきたいです。そして、1年1組の最高の仲間と共 に、深中三大行事を楽しみ、私達全員が一致団結していきたいです。諺に、「二兎追う者は一 兎をも得ず」とありますが、私は、「勉強、部活動、学校行事」の三兎を追っていきます。



市川玲捺さん

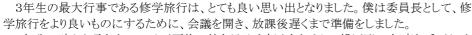


先週に実施された自然体験宿泊学習では、委員の意識と積極性に欠けるために、一度、実 行委員会は解散となりました。改めて、実行委員会が再結成され、企画及び運営等を進めてき ました。先生方の手はほとんど借りずに自分達で考え、話し合い、行動しました。当日は、天候 不順のために予定通りにいかないことも多々ありましたが、全員が臨機応変に行動することが 出来ていました。これは、2年生一人一人がその場に合った行動が出来るようになったという証 です。これからも、2年生全員がもっと先を読んで行動していけるように頑張っていきたいです。



高木 凌くん

3年1組



1年生の時から言われている不要物の持ち込みを無くすために、繰り返し、何度も呼びかけ ました。その結果、不要物の持ち込みが無くなり、学年としてもレベルアップを図れた1学期とな りました。さて、2学期は、学期の中で一番長い学期です。中だるみとならないように、自分が 今、何をすべきなのかを明確にして、無駄のない生活を送り、2学期を振り返った時に1学期と 同じような充実感が得られるように、2学期も様々な体験をして成長していきたいです。





【第1学期終業式の校長の言葉より(一部抜粋)】 朝を制する者は、自分を制する

* * * * * * * *

1学期の終業式にあたり、「HONDAの挑戦」についてお話をします。

本田技研工業を一代で築き上げた本田宗一郎氏は、経営者として、様々な名言を遺しています。次の言葉もその 「チャレンジして、失敗を恐れるよりも、何もしないことを恐れろ!」

ホンダがF1レースに参戦するようになって、今年で50周年を迎えます。F1参戦を決めた昭和37年(1962年)当 時、ホンダはまだ2輪車専門のメーカーでした。4輪車を1台も販売したことがない会社のチャレンジは、無謀だと言わ れましたが、昭和39年(1964年)にF1レースに初参戦し、翌年のメキシコ・グランプリでは、見事、初優勝という快挙 を成し遂げたのです。「日本の弱小メーカーが世界のレースに参加しても歯が立つわけがない」と言われながらも挑 戦したのは、本田宗一郎氏の志、熱き思いからでした。

最初から無理だと諦めてしまうことは簡単です。しかし、挑戦・チャレンジしなければ得られないものはたくさんありま す。その挑戦・チャレンジができるのが、この夏休みです。

「できる・できない」ではなく、「やるか・やらないか」です。 結びに、夏休みを迎える皆さんに、この言葉を贈ります。 清水明弘さんが書いた本の中に「習慣を変えると頭が良くなる」(高陵社書店)という のがあります。その中に、こんな言葉があります。

それは、「朝を制する者は、自分を制する」です。毎朝、早く起きると、

- 朝ごはんがしっかりと食べられる。
- 2 暑くなる前、疲れる前に勉強することができる。
- 3 新鮮で、前向きな気持ちになれる。
- 自分を「律する力」が蓄積される。からと、ありました。

学校が無く、強制力が働かない夏休みこそ、自分を律する力が必要となります。 起きをする」という鍛錬を重ね、精神力も高めてください。精神力を高めることで、様々な 困難に立ち向かっていくことができるようになります。

朝を制する者は、夏を制します。夏を制する者は自分を制します

特に、三年生。朝を制し、自分を制する者のみが、受験も制します。

分」です。そして、チャレンジ精神を忘れずに、頑張りましょう。



校訓「独立自尊」一自ら考え、誇りを持って行動し、明日の未来を切り拓く

第2学年「自然体験宿泊学習」7/9·10

2年生は、社会体験チャレンジ事業の準備と並 行するという厳しい日程の中でしたが、「自然体験 宿泊学習」を見事な『僕らが創るストーリー』」に仕 上げてくれました。雨天のために、キャンプファイヤ ーは出来ませんでしたが、何事もなかったかのよう に生徒一人一人が動き、厳粛で、心温まる素敵な キャンドルサービスでした。感動をありがとう!

の帰校となり、班に輝きまし

宇

杯最優秀賞は5組

班

優秀賞は もお

昼食

実行委員の

シップ

動きに協

全

意識の高さが

際立

つも早く予定の

Ŧī.

もおキ活集

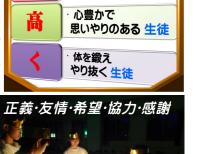
N.

行

教室での

始められま





年生の成長と素晴らし

た二日間

嬬恋高原火の神(福島教頭)

自ら考え

学び続ける 生徒

Ò

と絶妙な班活動れ仕事を分担す カレ を分担を分担が 隠 る 炊さんとカ た第二部のスタンツと、

の人で温 知らされ 人で混雑 スケジュ 富岡製糸場は朝早 宿舎へ、 た。 らしい盛りと実行委員

接近により、 。その中での班行動、は朝早い時間にも関わ しかし途中かっいっていておい、晴天の中自然を満喫しま 自然体験宿泊学 、その後も雨は降ぬしかし途中から雷 ビスに変更になり 場所、 池ノ平 天の心 から雷雨によ 湿原での は最初の段階 室 中 集合時間 心とな

フを発揮した運営の良の準備の良さと当日の した。この二日 する生 くきまし 年生の 分前には

ふれあい講演会 [6/24]

今年度は、パラリンピック・ソチ大会で活躍された「村岡桃佳(正智深谷高:3 年)」さんをお招きし、インタビュー形式による講演会を開催しました。

【村岡桃佳さんの言葉】

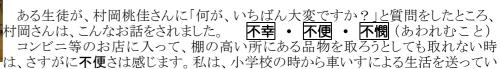
4

するところ た。それぞ

がりまし

- ◊ 何事にもチャレンジすることが大切!
- ◊ 夢は努力すれば必ず叶う! ◇とりあえず挑戦してみよう!

を見



ますが、そこには、この生活を、なかなか受け入れない自分がいました。そんな時に出会ったのがチェアスキーでし た。チェアスキーに挑戦することで、私は、風を切る音というものを知り、爽 快さも体感しました。初めて、私は、健常者と同じ気持ちになれたと思いま した。こんな感動、体感は生まれて初めてです。私は、不幸であると感じた ことはありません。大変だと感じるのは、人の視線です。私のことを不憫そ うに見つめる冷たい視線を感じた時は、さすがに辛く大変です。これから の課題は、人として、心のバリアをどう取り除いていくかだと思っています。

○柔道部女子 個人 第3位 湯浅美久さん[7/25]





平成26年度学校総合体育大会県大会終わる!

○ラグビー部 優勝 (三冠達成!) [7/20] ○野球部 第3位(東日本大会出場)[7/28]